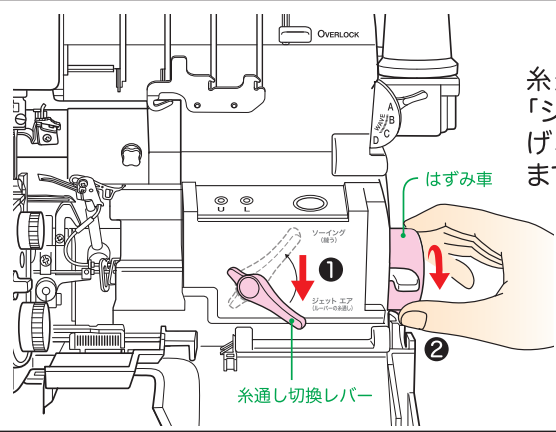
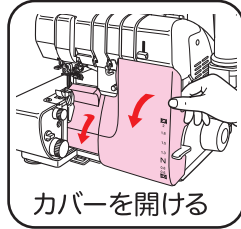
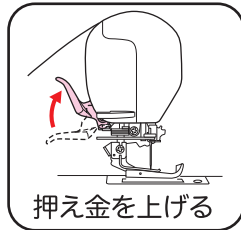


糸かけ

1 糸をかける場合は必ず「はずみ車の固定」を行ってください。
(ご使用のてびきP19参照)

重要



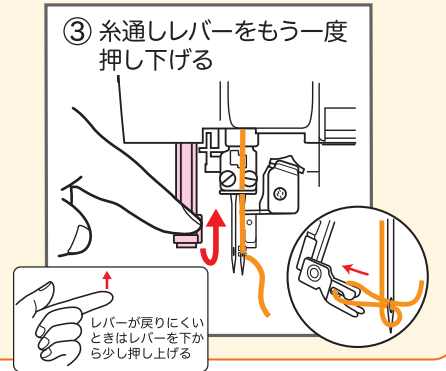
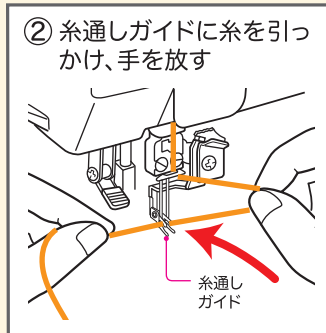
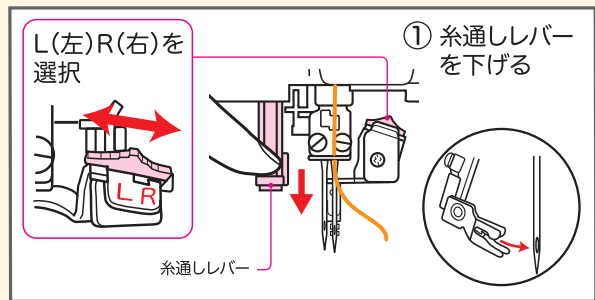
糸通し切換レバーを「ジェットエア」側へ下げ、カチッと音がするまではずみ車を回す。

セットが完了すると、はずみ車が回らなくなります。

はずみ車の固定

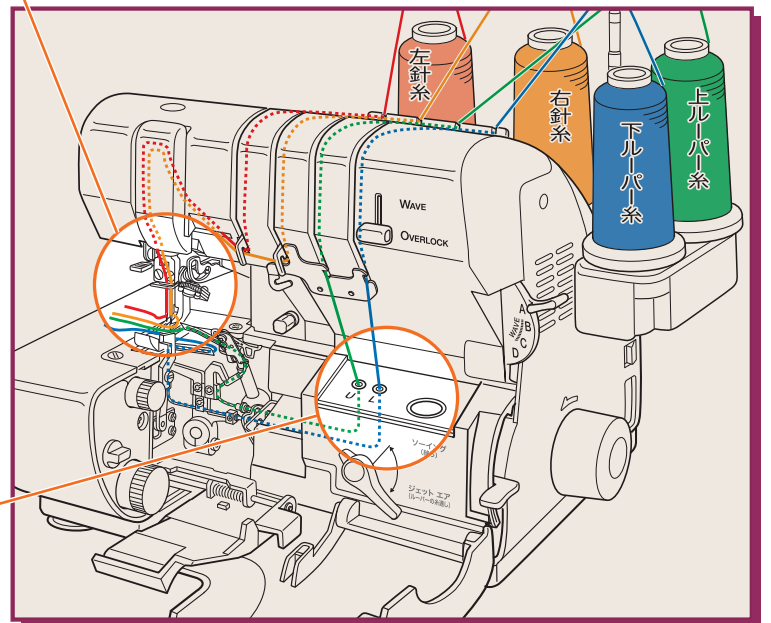
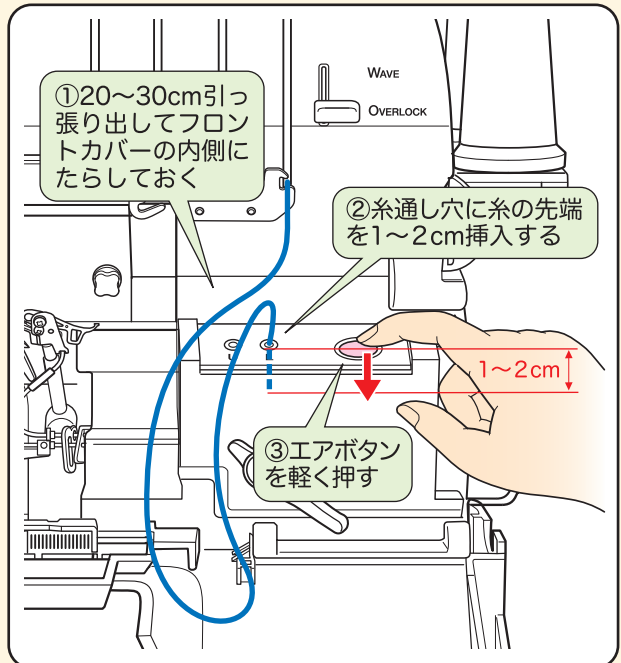
2 糸かけをする(右ページ参照) = ラクスルー(自動針糸通し)・ジェットエアスルー(ジェットエア糸通し)の使い方

◆ラクスルー(自動針糸通し)の使い方

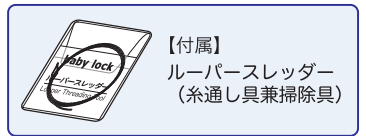


注 「はずみ車の固定」をしていない状態では糸通しレバーを絶対に動かさないでください。

◆ジェットエアスルー(ジェットエア糸通し)の使い方



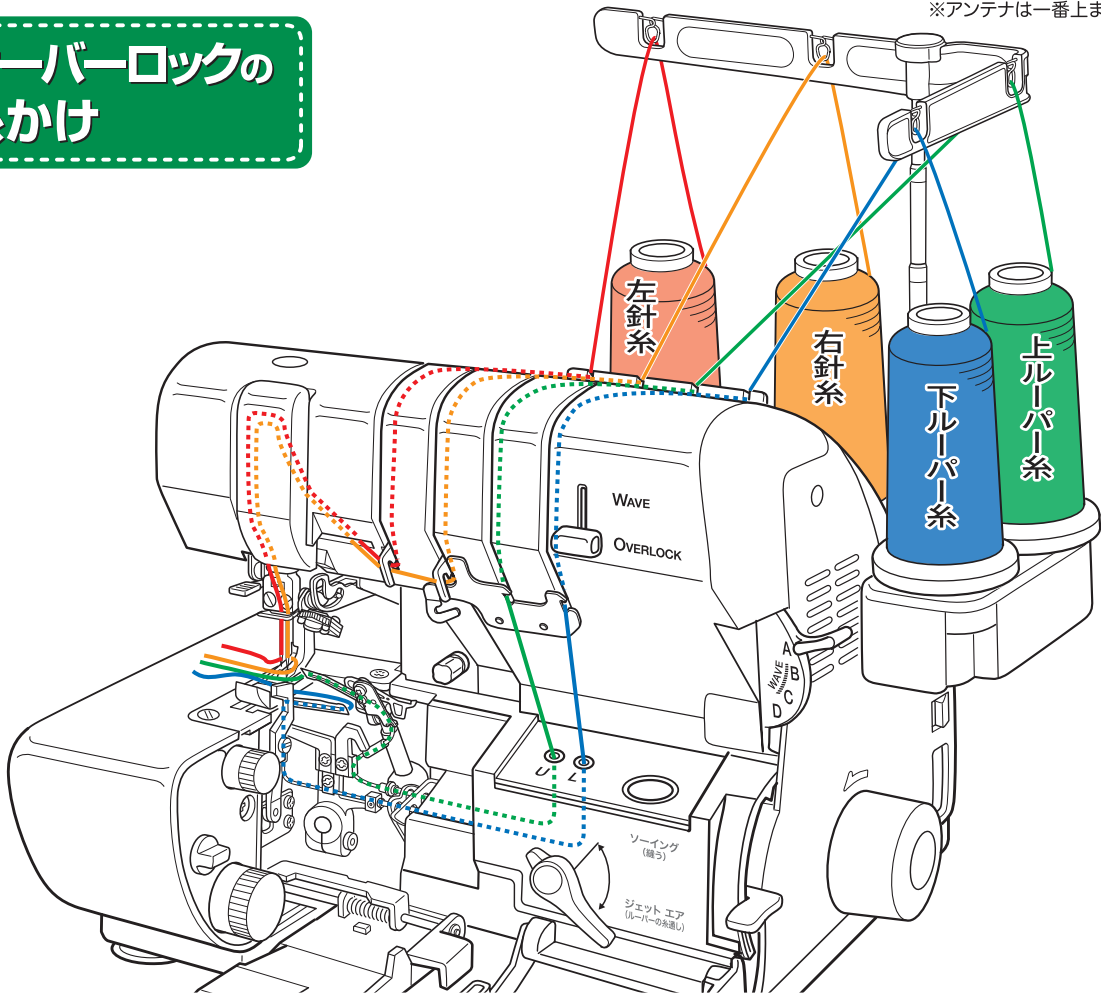
ウーリー糸などの、糸通し穴に入りにくい糸は「付属のルーパースレッダー」を利用すると便利!
※使い方は「ご使用のてびき」P6を参照



3 「固定の解除」(ご使用のてびきP19参照)をしてから縫い始める **重要**

オーバーロックの糸かけ

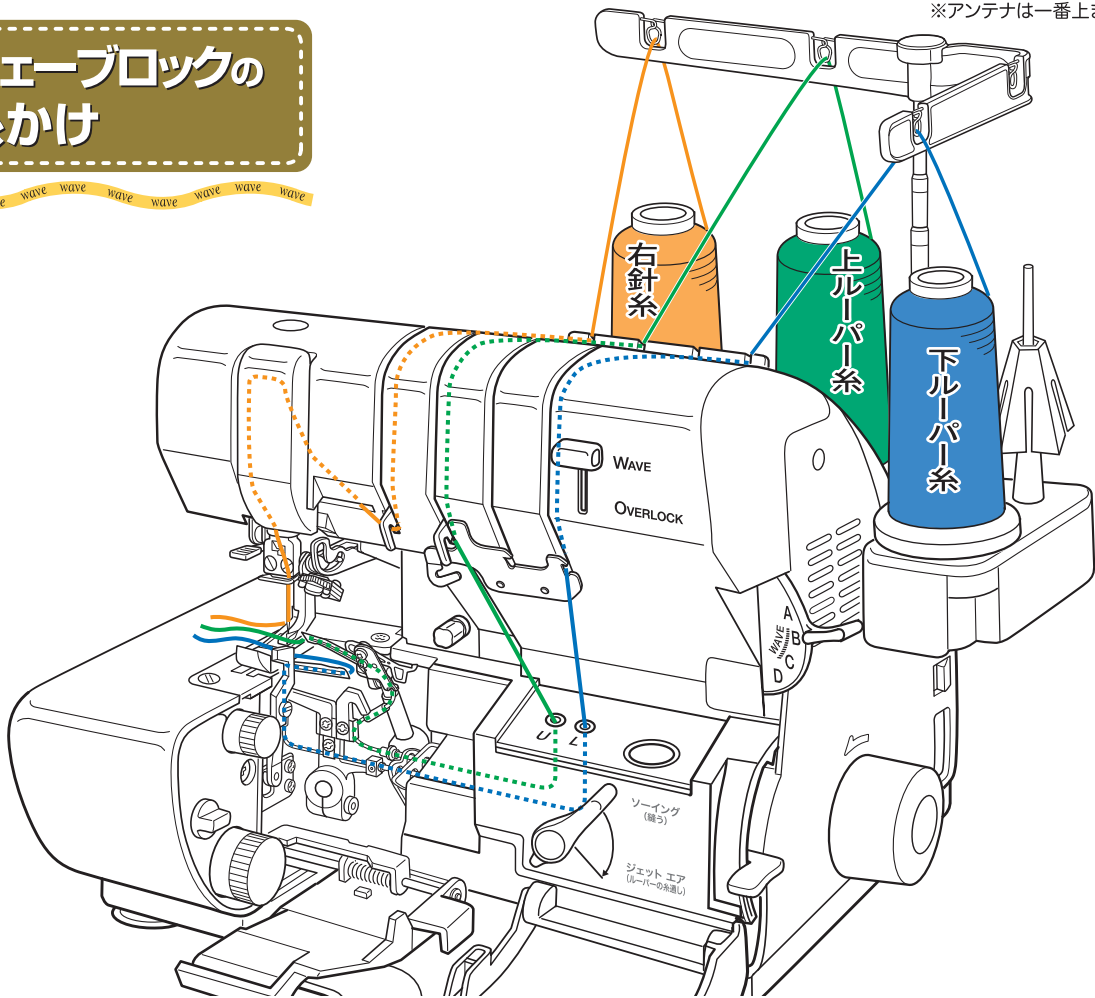
※アンテナは一番上まで引き伸ばしてください。



ウェーブロックの糸かけ

※アンテナは一番上まで引き伸ばしてください。

wave wave wave wave wave wave wave wave wave

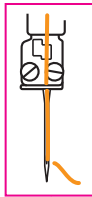


WAVELOCK (ウェーブロック)

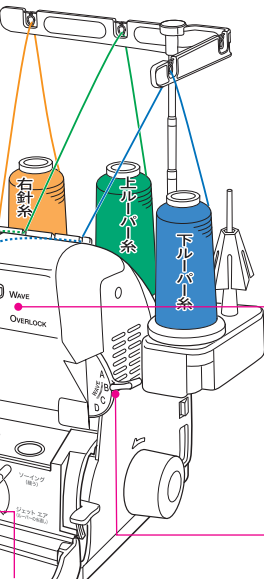
ウェーブロック

1 左針をはずして、
右針だけの1本針にする。
※針は#14をご使用ください。

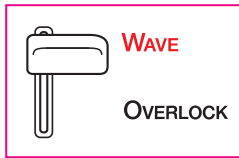
針を取りはずした後、必ず止めネジはしめておいてください。
ゆるめたままだと、取れてなくなってしまう場合があります。
また、使わない糸も取り除いて下さい。縫製中にどこかに
引っ掛かりトラブルの原因になることがあります。



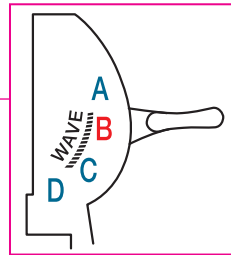
2 糸を3本かける
(P27~31参照)



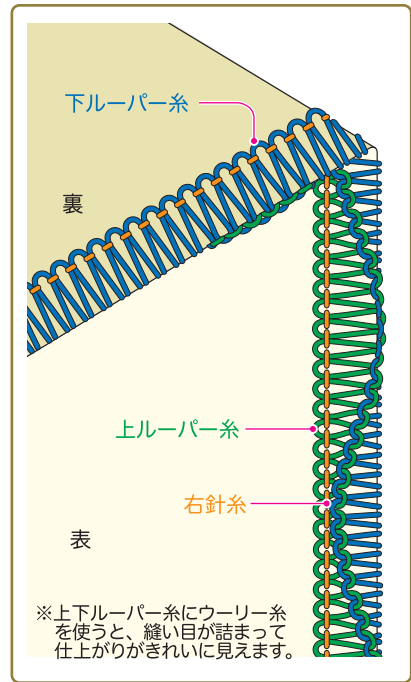
3 「オーバー/ウェーブ切
ツマミ」をWAVEに合わせる。



4 「縫い目切換レバー」
をWAVE:Bに合
わせる。



針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切 換レバー	オーバ ー/ウェ ーブ切 換ツマ ミ
右針	【普通 ロック 側】 0.75~1.5	3.0~5.0	WAVE:B	WAVE



※上下ルーパー糸にウーリー糸
を使うと、縫い目が詰まって
仕上がりがきれいに見えます。

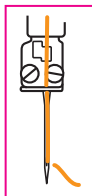
6 「かがり幅ダイヤル」
を合わせる。
【下段の数字で合わせる】
(生地の種類や好みによって)

5 「送り目ダイヤル」を
【普通ロック】の数字
0.75~4に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

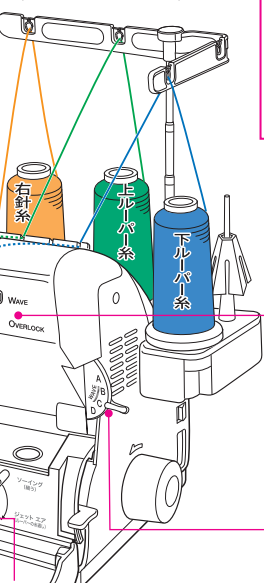
巻きウェーブロック

1 左針をはずして、
右針だけの1本針にする。
※針は#14をご使用ください。

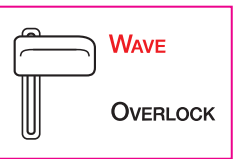
針を取りはずした後、必ず止めネジはしめておいてください。
ゆるめたままだと、取れてなくなってしまう場合があります。
また、使わない糸も取り除いて下さい。縫製中にどこかに
引っ掛かりトラブルの原因になることがあります。



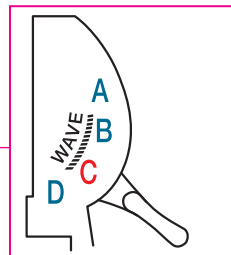
2 糸を3本かける
(P27~31参照)



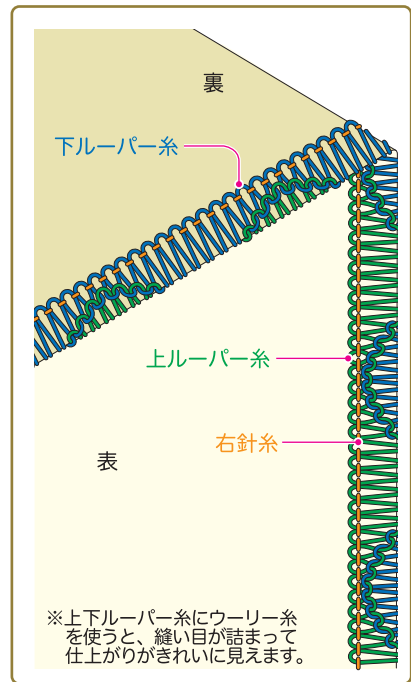
3 「オーバー/ウェーブ切
ツマミ」をWAVEに合わせる。



4 「縫い目切換レバー」
をWAVE:Cに合
わせる。



針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切 換レバー	オーバ ー/ウェ ーブ切 換ツマ ミ
右針	【巻き ロック 側】 0.75~1.5	M	WAVE:C	WAVE

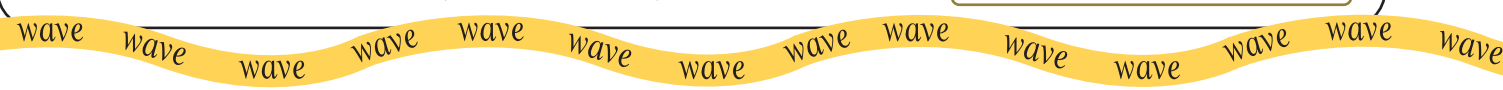


※上下ルーパー糸にウーリー糸
を使うと、縫い目が詰まって
仕上がりがきれいに見えます。

6 「かがり幅ダイヤル」
をMに合わせる。
【Mは標準値です。生地の種類や
好みによって調節してください】

5 「送り目ダイヤル」を
【巻きロック】の数字
0.75~4に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

ウェーブロック編

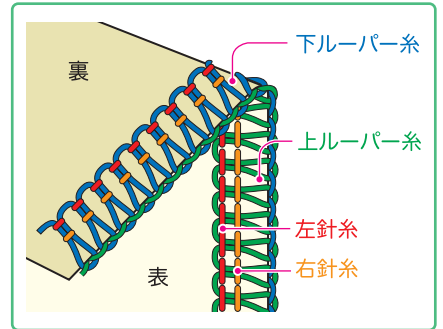
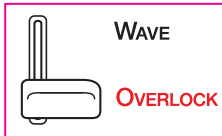
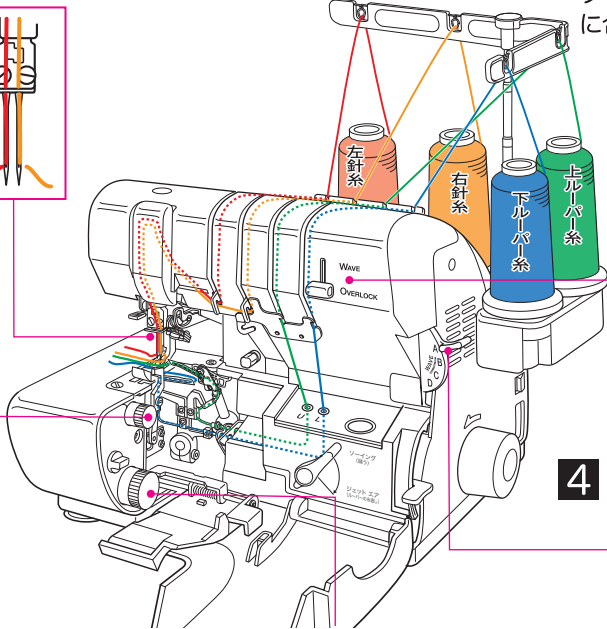
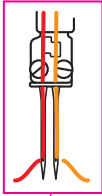


OVER LOCK (オーバーロック)

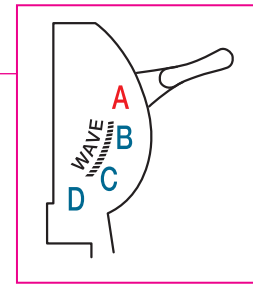
2本針4本糸ロック

- 1 2本針にする。
- 2 糸を4本かける (P18~22参照)
- 3 「オーバー/ウェーブ切換ツマミ」を **OVERLOCK** に合わせる。

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換 レバー	オーバー/ウェーブ 切換ツマミ
2本	【普通ロック】側 2.5~3.5	5.5~7.5	A	OVER LOCK



- 4 「縫い目切換レバー」を **A** に合わせる。

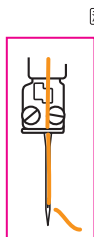


- 6 「かがり幅ダイヤル」を合わせる。
【上段の数字で合わせる】
(生地の種類や好みによって)
- 5 「送り目ダイヤル」を【普通ロック】の数字 0.75~4 に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

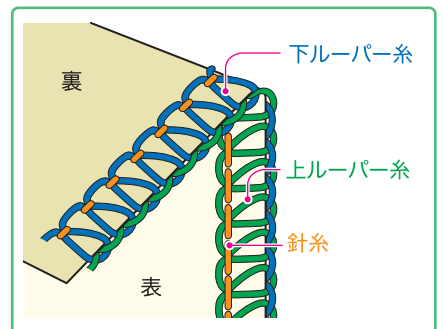
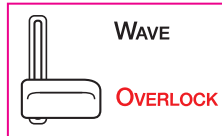
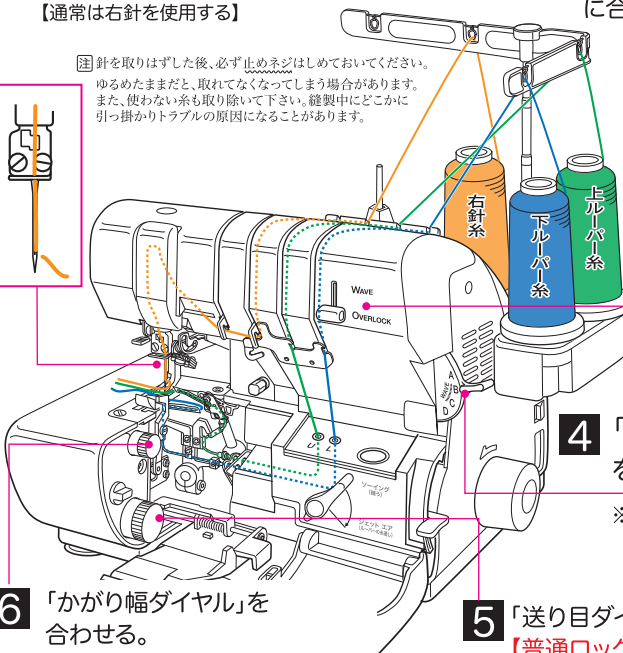
1本針3本糸ロック

- 1 右針または左針をはずして1本針にする。
【通常は右針を使用する】
- 2 糸を3本かける (P18~22参照)
- 3 「オーバー/ウェーブ切換ツマミ」を **OVERLOCK** に合わせる。

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換 レバー	オーバー/ウェーブ 切換ツマミ
右針 または 左針	【普通ロック】側 2.5~3.5	右針 3.0~5.0 左針 5.5~7.5	B	OVER LOCK

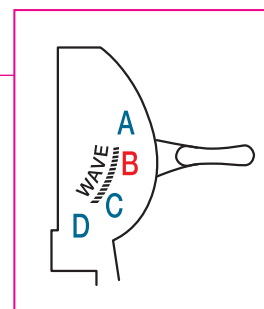


針を取りはずした後、必ず止めネジはしめてください。
ゆるめたままだと、取れてなくなってしまう場合があります。
また、使わない糸も取り除いて下さい。縫製中にどこかに
引っ掛かりトラブルの原因になることがあります。



- 4 「縫い目切換レバー」を **B** に合わせる。

※左針を使用する場合は **A** に合わせる。



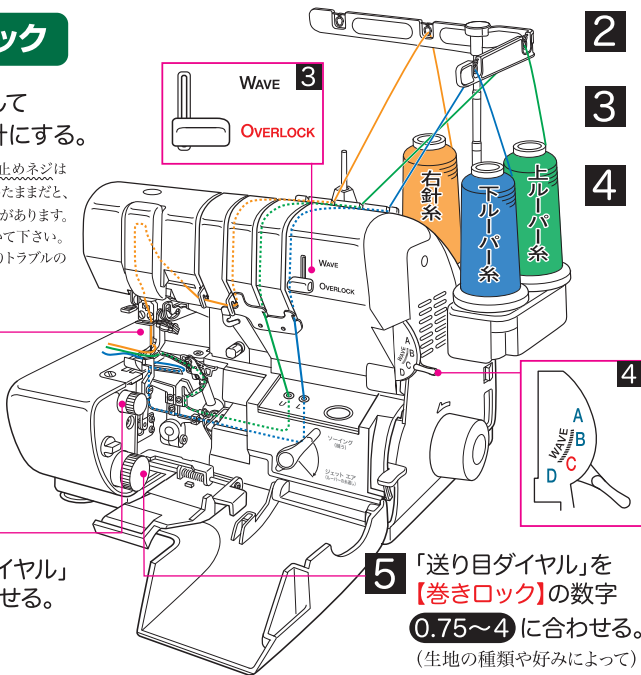
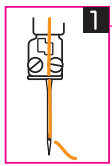
- 6 「かがり幅ダイヤル」を合わせる。
【右針使用の場合は下段の数字で合わせる】
【左針使用の場合は上段の数字で合わせる】
(生地の種類や好みによって)
- 5 「送り目ダイヤル」を【普通ロック】の数字 0.75~4 に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

巻きロック(標準巻きロック・変形巻きロック)

標準巻きロック

1 左針をはずして
右針の1本針にする。

④ 針を取りはずした後、必ず止めネジは
しめておいてください。ゆるめたままだと、
取れてなくなってしまう場合があります。
また、使わない糸も取り除いて下さい。
縫製中にどこかに引っ掛かりトラブルの
原因になることがあります。



6 「かがり幅ダイヤル」
を M に合わせる。

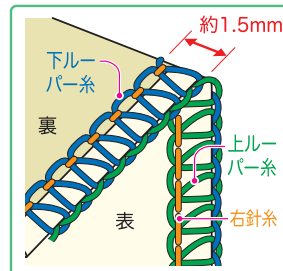
5 「送り目ダイヤル」を
【巻きロック】の数字
0.75~4 に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

2 糸を3本かける(P18~22参照)

3 「オーバー/ウェーブ切換ツマミ」を **OVERLOCK**
に合わせる。

4 「縫い目切換レバー」を **C** に合わせる。

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり 幅	縫い目切 換レバー	オーバ ー/ウェ ーブ切 換ツマ ミ
右針	【巻きロック】側 0.75~1.5	M	C	OVER LOCK

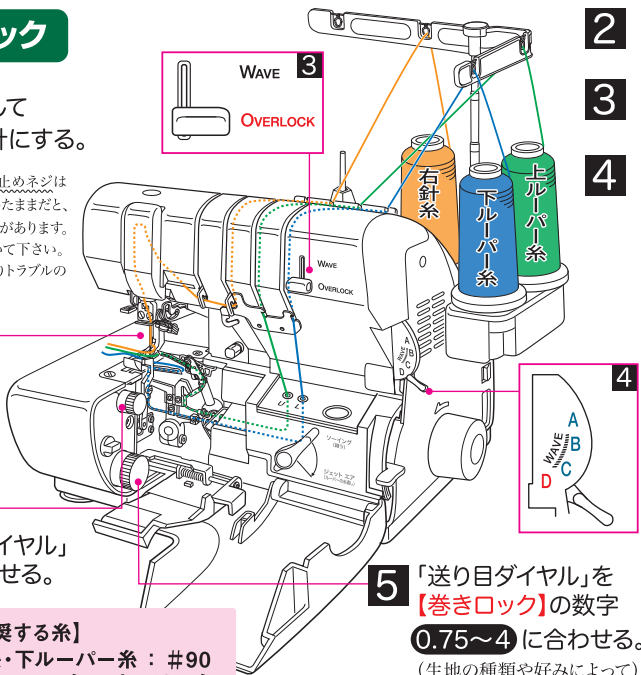
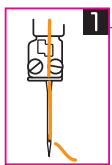


布端をひと折りしな
がら細くかがりま
すが、縫い目の形状は
普通ロックと同じで
す。かがりの厚みを
出さず、きれいなシ
ルエットに仕上げ
ることができます。

変形巻きロック

1 左針をはずして
右針の1本針にする。

④ 針を取りはずした後、必ず止めネジは
しめておいてください。ゆるめたままだと、
取れてなくなってしまう場合があります。
また、使わない糸も取り除いて下さい。
縫製中にどこかに引っ掛かりトラブルの
原因になることがあります。



6 「かがり幅ダイヤル」
を M に合わせる。

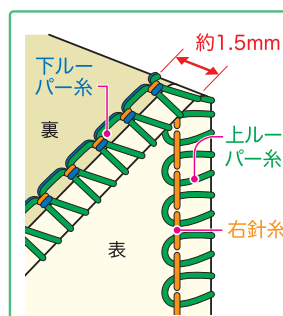
5 「送り目ダイヤル」を
【巻きロック】の数字
0.75~4 に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

2 糸を3本かける(P18~22参照)

3 「オーバー/ウェーブ切換ツマミ」を **OVERLOCK**
に合わせる。

4 「縫い目切換レバー」を **D** に合わせる。

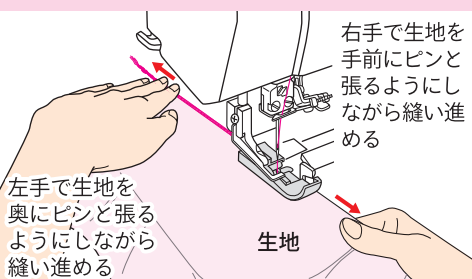
針	送り目 (縫い目長さ)	かがり 幅	縫い目切 換レバー	オーバ ー/ウェ ーブ切 換ツマ ミ
右針	【巻きロック】側 0.75~1.5	M	D	OVER LOCK



上ルーパー糸が、布
端を裏側に巻き込
みながら細くかが
ります。
既製品に多く使わ
れている縫い目で
す。薄物の縁かがり
やハンカチ、コサ
ージュやフリルにも。

ワンポイント アドバイス②

巻きロックを綺麗に
縫うには、縫う速
度に合わせて、生
地を両手で前後に
ピンと貼りながら縫
い進めると綺麗に
仕上がります。



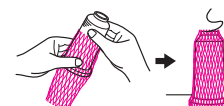
右手で生地を
手前にピンと
張るようにし
ながら縫い進
める

左手で生地を
奥にピンと張
るようにしな
がら縫い進
める

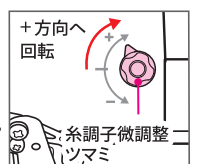
巻きロックをテロン糸で行う場合の調整

針・上下ルーパーの3本ともに細番手のテロン糸を使用した場合、糸が滑りやすいことに起因して、巻きロックの縫い目が乱れることがあります。そのような現象が発生した場合は、以下の調整をお試しください。

① 付属のペビーネットを
使用する。



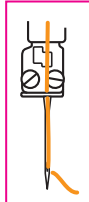
② 糸調節微調整
ツマミを「+」の
方向にまわし、
送り目を1mm
以上に調整する。



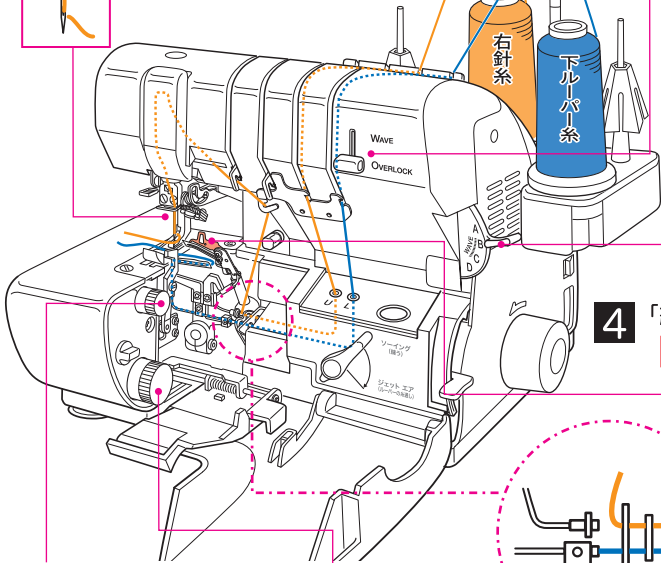
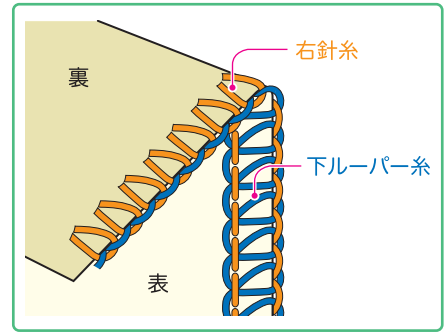
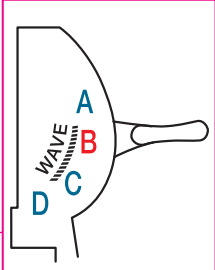
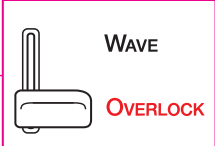
1本針2本糸ロック

- 1** 左針をはずして右針1本にする。 **2** 糸を2本かける (P17~22参照) **3** 「オーバー/ウェーブ切換ツマミ」を **OVERLOCK** に合わせる。

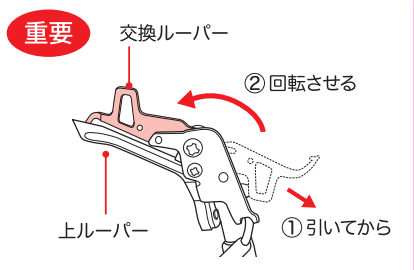
針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換 レバー	オーバー/ウェーブ 切換ツマミ
右針	【普通ロック側】 2.5~3.5	3.0~5.0	B	OVER LOCK



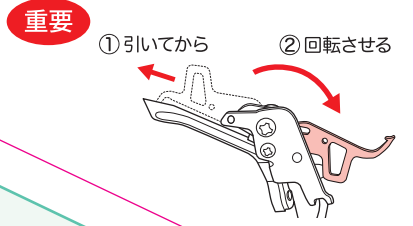
針を取りはずした後、必ず止めネジはしめておいてください。ゆるめたままだと、取れてなくなってしまう場合があります。また、使わない糸も取り除いて下さい。縫製中にどこかに引っ掛かりトラブルの原因になることがあります。



- 4** 「縫い目切換レバー」を **B** に合わせる。



重要 2本糸から4・3本糸・巻きロックに切り換える場合は、必ず「交換ルーパー」を元の位置に戻してください。



重要 ①引いてから ②回転させる

- 7** 「かがり幅ダイヤル」を合わせる。

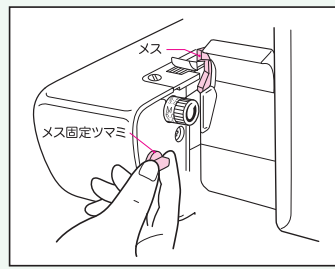
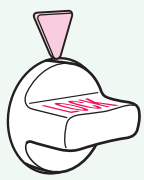
【下段の数字で合わせる】
(生地の種類や好みによって)

- 6** 「送り目ダイヤル」を【普通ロック】の数字 0.75~4 に合わせる。
(生地の種類や好みによって)

2本糸ロックは、下記のような『飾り縫い』で使われることが多くあります。

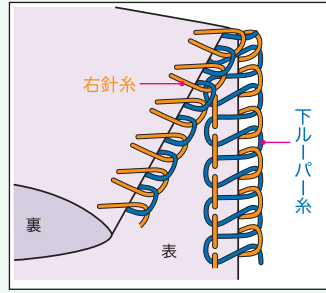
『飾り縫い』の代表的な縫い方

- 1** メス固定ツマミを「LOCK(固定)」側にします。



ワンポイントアドバイス
2本糸で飾りステッチなどを縫う場合は、下ルーパー糸に太めの糸や飾り糸を使うと効果的です。

- 2** 生地を二つ折りにして、その折り山の端を右図のように糸端が少しはみだすようにして縫っていく。このとき固定 (LOCK) したメスをガイドにすると縫いやすい。



- 3** 縫い終わったら、生地を広げる。

